

きたそらち

2025
10月号
No.295

～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



本年も収穫の秋を迎え、8月22日から深川支所一已地区と納内地区を皮切りに当JA管内各地で稲刈り作業がスタートしました！

→記事の詳細は5ページ

JAきたそらちでは、ホームページ/Facebook/Instagram/YouTubeで、魅力満載の情報を発信中です！ぜひ、ご覧ください！



ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram



JA_HITASORACHI

～ 今月のヘッドライン ～

- 第30回 幌加内町新そば祭り the FINAL ……2～3
- アグリパートナー2025 夏 開催 …… 8
- JAきたそらち女性部 『さくらマーケット』開催 …… 9
- 酪農学園大学の学生がインターンシップ …… 12

第30回

幌加内町新そば祭り the FINAL

幌加内支所

大盛況の中、幕閉じる



8月30日と31日の2日間にわたり、「第30回 幌加内町新そば祭り the FINAL」がそばの作付面積日本一を誇る幌加内町で開催された。今年で最後となるこの祭りには、新そばを求めて人口約1,200人の町に約8万人（主催者発表）が来場した。

会場には道内外のそば店13店舗、お土産広場やキッチンカーなど計80店舗が出店。そば店では収穫されたばかりの幌加内町産の新そばがそば打ち愛好会団体などによって来場者に振る舞われた。両日とも大勢の来場者が「四たて（穫れたて、挽きたて、打ちたて、茹でたて）」の新そばを食べ比べながら楽しんでいた。

来場者からは「毎年楽しみにしていたのに今年で終わってしまうのは本当に寂しい。規模を縮小してでも続けてほしい」「新そばを食べる貴重な機会がなくなるのは惜しい。いつかまた、違う形でもいいから開催してほしい」など、イベントの終了を惜しむ声が相次いだ。

2日間にわたって祭りは大いに盛り上がり、最後にふさわしい盛況の中、幕を下ろした。

また、29日には「地域ブランドが未来を変える～日本そばの魅力～」と題した記念フォーラムが開かれた。

ソバの流通と販売戦略が取り上げられ、日本で消費されるソバの7割が海外産であることや消費トレンドが健康志向になっていることなど登壇者が説明。さらに、猛暑対策に向けたソバの品種開発が進められていることも報告された。

後半のディスカッションには、当JAから岩田清正組合長と田丸利博専務が登壇。前段の登壇者らと質問や意見を交換しあい、ソバについて理解を深める場となった。

【営農企画課 坪】



記念フォーラム

「地域ブランドが未来を変える～日本そばの魅力～」をテーマに記念フォーラムを開催。基調講演とディスカッションの中で、日本のそばの栽培状況や流通、これからの展望などについて話された。



国会議員らも多数参加

国民民主党の玉木雄一郎代表とJA職員。玉木代表は幌加内町の細川雅弘町長らと意見交換を行った後、幌加内そばを楽しみながら祭り会場も散策。自民党の鈴木宗男議員や今井絵理子議員、また琴欧洲勝紀氏（元大関）らも会場を訪れていた。



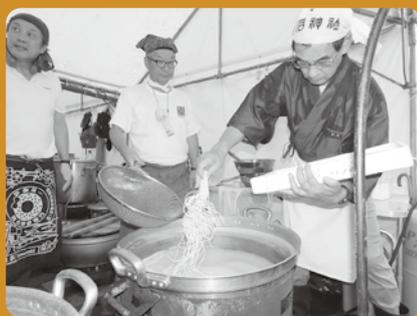
鈴木亜美さんのライブ

歌手・女優として人気の鈴木亜美さんがライブステージの大トリで登場。大勢の観客が押し寄せるなか、「BE TOGETHER」などを歌い最後となる祭りを盛り上げた。



そばを食べるお客さん

お客さんは「家で食べるそばよりおいしいです」と話し、ひと味違う新そばを、香りや味、食感を楽しみながら、啜っていた。



そばを茹でる職人さん

そばは鮮度が命。打つ職人もいれば、茹でる職人もいる。見事な火加減で丁寧かつ手際よく茹でられたそばが、お客さんに提供された。



そば打ちの様子

幌加内町役場内の特設会場では、各そば店の職人によるそば打ちが行われた。見事な職人技による打ちたてのそばが、次々と会場内の各そば店に運ばれた。



JAきたそらちによる出店も大盛況

本祭を共催した当JAは、販売部がきたそらち産米の魅力をもPRするため「えみまる」のお米すくい取りや「ゆめぴりか」新米の特価販売、また青果部が胡瓜やスイカ、和牛ジンギスカンなどを販売し大好評だった。



青年部幌加内支部 展望台

JAきたそらち青年部幌加内支部では、高所作業車を使いイベント会場を見渡せる展望台を出展。高さは10m以上あり、会場を一望することができた。



どきも行列!

最後となる新そば祭りを楽しもうと、そば店には早朝から長蛇の列ができた。またお土産広場やキッチンカーなど計80店舗が出店し、こちらにもたくさんの方が足を運んだ。

令和7年産米 各地区で 初出荷

深川支所 (多度志地区) 8月26日



【多度志南】 (株) ピースファーム (中央)

深川支所 (一已地区) 8月26日



【一已第3】 谷内 雅俊さん (左から2人目)

深川支所 (音江地区) 8月26日



【内園】 加賀美 敦さん (左から2人目)

深川支所 (メム地区) 8月26日



【北菊水・芽生】 (株) memu (中央2人)

深川支所 (納内地区) 8月27日



【納内】 尾崎 優也さん (中央)

北竜支所 9月1日



酒米 (彗星)
【古作】 古作ライスセンター (右から3人目・4人目)、
【板谷】 石井 隆さん (右端)

はくちょうもち
【西川】 藤井 啓二さん (左から2人目)
【西川】 藤井ファーム (左から3人目)

幌加内支所 9月8日



(うるち米)
【幌里】 古林 一文さん (中央)
(もち米)
【幌里】 横窪 敏明さん (右から2人目)

雨竜支所 9月10日



【本牧】 松木 薫さん (右から3人目)



令和7年産米の収穫作業スタート



8月22日から深川支所一已地区と納内地区を皮切りに、JA管内各地で令和7年産米の収穫作業が始まった。音江地区で「ななつぼし」「えみまる」を合わせて約14haに作付けしている（株）實利農場の取締役 僧都航平さん（表紙写真）は9月9日から作業を始めた。同農場の實利靖必代表は「今年は高温続きだったが平年並みに生育した。今年も皆さんに美味しいお米を提供できると思うので、ぜひ期待してほしい」と話す。

今年のJA管内の水稲作付面積は約9,700haとなっている。販売部職員は今年の生育について、「茎数はやや少なく、出穂揃いも平年並み、黄金色の稲穂が眩しく豊穡の秋を予感させてくれている。生産者が1年間愛情を込めて作ったお米の収穫。そのお米達をJA施設でしっかりと調製し、お客様へお届けしたい」と話す。各地区では9月初旬から本格的に稲刈り作業が始まり、最盛期は例年より一週間早くなる見込み。

【営農企画課 河端】



深川子ども未来食堂

～JA提供の深川産ゆめぴりかを使用した
カレーライスを提供～



9月6日、深川市社会福祉協議会（三ツ井隆博会長）が開設している『深川子ども未来食堂』が、深川産ゆめぴりかを使用したカレーライスの食べ放題を実施した。

この企画は、本年8月より当JAが同協議会にふかがわ米を寄贈していること（JA広報誌9月号掲載内容）を記念して開催されたもの。普段は20名までの定員を設けているが、今回は特別に倍以上の47名の来場者に対して食事を提供した。

会場や食事等の準備は、同食堂を運営している市民有志の会「ふかがわ子ども食堂・朝活キラリ」が行った。今回提供された食材としては、当JAが寄贈した米のほか、当JA組合員などが寄贈したジャガイモや玉ねぎ、枝豆、パプリカ、ししとうとピーマン、スイートコーンなどがカレーの具材やサラダとして使用された。

カレーはそれぞれ野菜カレーとチキンカレーの2種類に分かれており、トッピングのウインナーには「ふかがわポーク」が使用された。栄養もボリュームも満点の朝食に満足した来場客も多く、「朝活キラリ」のスタッフらは「地域で穫れた野菜をたくさん食べて、自分が育った町を好きになってもらうためにもっとたくさん子どもたちに食べて欲しい」と思いを述べた。

【営農企画課 河端】



田中深川市長

市内検査場を巡回視察

9月12日、田中昌幸深川市長による深川市内検査場の巡回視察および表敬訪問が行われた。田中市長や近澤弘幸同市議会議長らが当JAの市内集荷施設で令和7年産米の集荷状況等を確認した。

深川マイナリーでは、JA販売部や深川支所の職員が令和7年産米における品質やタンパク値などの概況、集荷作業等を報告。その後、田中市長らは稼働中の施設内に入り、JA職員による下見検査や荷受業務などを視察した。田中市長は「今年もきれいなお米で美味しそう。キラキラとした炊きたての新米を食べることを楽しみにしている」と期待を込めた。



【営農企画課 白川】



深川支所

深川支所からのお知らせ

JAきたそらち広域農産物検査場 定点カメラによる【混雑状況ライブ配信】を開始

本年より、農産物出荷体制は全期間フリー出荷となり、出荷の分散化と効率化を図るため、検査場における車両待機状況をリアルタイムで確認できる仕組みを導入しました。

◆内容

- ・JAきたそらち広域農産物検査場に定点カメラを設置。
- ・JAきたそらちYouTubeサブチャンネルでライブ配信。
【令和7年度 配信期間】～10月31日(金)までを予定
- ・スマートフォン・パソコンから、自宅・乾燥場・ほ場など、どこからでも確認可能



～ご利用メリット～

- ✓ 検査場の混雑状況が一目でわかります!
- ✓ 出荷のタイミングを調整しやすくなります!
- ✓ 待ち時間の短縮、効率的な搬入に!

△注意事項

- ・映像は検査場の待機列のみを映します。
- ・通信環境により映像が遅延する場合があります。
- ・不具合が発生した場合は配信を一時停止することがあります。

▶YouTubeチャンネルはこちら!



JAきたそらち広域農産物検査場 定点カメラ
(JAきたそらちYouTubeサブチャンネル)
<https://www.youtube.com/watch?v=I3KSeti0m10>

お問い合わせ先 JAきたそらち 広域農産物検査場 (TEL:0164-26-8800)



雑草 vs 中学生

一已中3年生 農業体験で除草作業



8月26日、一已中学校3年生73名が総合的な学習による農業体験“ポップコーン用とうもろこし”の除草作業を行った。

当日は曇り空で降雨が心配されるなか除草作業を開始。生徒達は30cmほど草丈が伸びている箇所を一心不乱にむしり続け、時々出没するカエルに驚きながらも30分程で作業を終えスッキリとした綺麗な圃場になった。その後、カラス除けのテープを巻きつけたところで小雨が降り作業を終了した。

とうもろこしの生育状況としては、定植後は高温が続き、また雨不足で干ばつが心配され数本は生育不足で枯れていたものの、9割ほどは実をつけていた。

次回は10月上旬に収穫体験を行う予定。

【営農企画課 高桑】



農業
振興部

令和7年度 北育ち元気塾第4回研修会 開催

8月19日、令和7年度北育ち元気塾の第4回研修会がJA北いぶきで開催され、塾生8名が出席した。

同JA秩父別支所農機車輛整備工場内では、農機車輛課の六田学次長による「作業機の整備・性能」について講義を受け、メンテナンス方法や点検の頻度、構造などを学んだ。塾生は、故障した時や点検にかかる時間などを質問し、六田次長とのやり取りを通じて理解を深めていた。

その後、秩父別町で稲作や畑作、野菜を栽培する北海道農業士 植田辰徳氏の圃場で「我が家の経営計画」について講話を受けた。植田氏は「農家は一人じゃない。困ったときは助け合う」と、失敗を恐れずに前向きに取り組むことの大切さを語った。塾生は、「担い手不足について」や「農家になってよかったこと」など質問をあげて、有意義な時間を過ごした。

【営農企画課 坪】



アグリパートナー 2025夏 ～農業後継者に出会いの場を提供～

JA YOUTH
青年部
だより

8月23日、当JAは合同会社ココ企画と共催で婚活イベント「アグリパートナー2025夏」を開いた。同イベントは、農業後継者の青年と近郊女性とのマッチングを目的に行われており、今回は管内青年部13名、近郊に在住の女性8名が参加し、4組の男女がマッチングした。

はじめに、JAきたそらち本所から雨竜町の「道の駅 田園の里うりゅう」に移動し交流会がスタート。参加者それぞれがリレー形式で自己紹介と「夏の思い出」をテーマに発表し、徐々に緊張がほぐれたところで、道の駅内で実際に稼働しているクレーンゲームに挑戦。景品のうりゅう米（1袋300g）を手に入れるべく、男女ペアで互いに協力しながらアームを操作し一喜一憂した。

次に、深川市音江地区に移動し、渡邊滋典氏による協力のもと、花き収穫体験と花束作りを実施。参加者はハウスに入り、和気あいあいと相談しながら好みのスターチスを摘み取った後、各自作業場でアドバイスしながら個性豊かな花束を制作した。

そして夕方には、同市「道の駅 ライスランドふかがわ」で食材を調達し「アグリ工房まあぶ」でバーベキューを行った。火おこしや食材の準備等を参加者で協力し、時には談笑しながら食事をした後、マッチングした男女で連絡先を交換した。

当JAでは今後も管内農業後継者の出会いの場を提供していく予定。

【営農企画課 河端】



JA空青連



ホクレン岩見沢支所との意見交換会

8月28日、JA空知青年部連合会（寺崎正晃会長）が「ホクレン岩見沢支所との意見交換会」を空知農業会館（岩見沢市）で開き、空知管内の青年部盟友ら64名（うちJAきたそらち青年部5名）が参加した。

前段で行われた部長会議では、今後予定されている年間行事や第45回空知管内JA青年部大会の概要などの予定を確認。その後、スノーメッセージinそらち2025の審査結果や賦課金の見直しについてなどの説明があった。

ホクレン岩見沢支所との意見交換会では、開会にあたり、ホクレン岩見沢支所 熊田和也支所長が「日ごろ感じていることをグループごとに話してあってほしい。本日は貴重な時間となるため、よろしくお願ひしたい」と挨拶。その後、ブロック毎に3班に分かれた盟友らを部課等により3グループに分かれたホクレン職員らが巡回する形で意見交換を実施した。

盟友からは「北見95号の市場評価と自給関係について」や「北海道における概算金の上積みは見込めるのか」などの質問や意見が出され、ホクレン職員は丁寧に回答した。

意見交換会の終了後は、全体懇親会が行われ、盟友らは日頃の農作業や青年部活動等について語りながら英気を養った。

【営農企画課 坪】



JAきたそらち女性部 『さくらマーケット』開催

8月24日、今年で4回目となるJAきたそらち女性部（高田聡子部長）主催による「さくらマーケット」がJAきたそらち本所で開催された。

朝に収穫した野菜や加工品のほか、小物雑貨や焼きたてのパン、地元のキッチンカーなど22店舗が出店し多くの来場者で賑わいをみせた。昨年に引き続き、ボランティアグループやフレッシュミズによる子ども縁日も行われ、家族連れの姿も多く、無料のわたあめ体験や重さ当てゲームなどたくさんの子どもの笑い声に包まれた。

また、地元の美味しいお米を味わってもらおうと“JAきたそらち女性部お米応援隊！”と称された、深川米・雨竜米・北竜米の数量限定プレゼントブースには長い列ができ「食べたことがない地域のお米を食べるのが楽しみ」「いつも食べているお米と食べ比べします」と来場者から笑みがこぼれていた。

【営農企画課 高桑】



JAきたそらち女性部『さくらカレッジ』 第36回「旨つゆ調味料作り講習会」

9月3日、JAきたそらち女性部（高田聡子部長）が、第36回『さくらカレッジ』として「旨つゆ調味料作り講習会」を深川市働く婦人の家で開催し、部員13名が参加した。seasoning.labo主宰で調味料コンシェルジュの岩岡喜久子氏を講師に迎え、岩岡氏考案による調味料『旨つゆ』や一般家庭で使用する調味料などについて調理実習を混じえながら学んだ。

『旨つゆ』は、添加物や化学調味料を使わないため体にも優しく、常温で3か月保存可能であるため忙しい繁忙期に重宝する。基本レシピ通りの旨つゆを自分好みの味に調整・アレンジを加える事で和洋中の料理に仕上がる。

参加者は、この旨つゆを使用した鶏肉のねぎソースなど4品を手早く調理し試食。「つゆを入れるだけで味付けが出来るのでとても簡単」「アレンジを加える事で味変ができるので色々な料理に使用したい」などの声が寄せられた。

その後、健康を意識した身近な調味料の選び方など、岩岡氏がわかりやすく解説し、参加者は調味料の奥深さに真剣に耳を傾けていた。

【営農企画課 高桑】

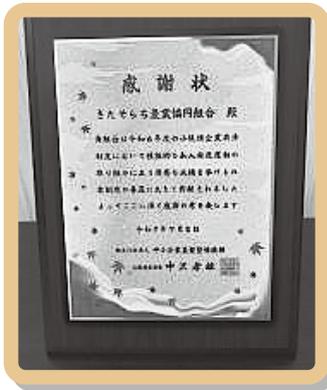


(独) 中小企業基盤整備機構より感謝状

8月27日、(独) 中小企業基盤整備機構（中沢孝雄 北海道本部長）が来所し、令和6年度の小規模企業共済制度の加入推進運動の取り組みにより、本制度の普及に貢献したとして当JAに対して感謝状が贈られた。

小規模企業共済制度の令和6年度の当JAでの加入実績は71件と全国のJAの中で2位の実績であった。

今後も、当制度の税法上の優遇措置等の活用について、組合員さんへのお声かけを実施していきたい。



金融 共済部

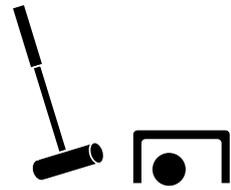
深川支所 年金友の会ゲートボール大会

8月22日、深川支所年金友の会（坂口三男会長）のゲートボール大会が菊水コミセンゲートボール場で開催され、まぶしいほどの晴天の下、12名の会員が3チームに分かれて、日頃の練習の成果を競った。

初心者が参加するチームもあったが、手取り足取りのアドバイスを受けながら、リーダーを中心にチームワークを活かして激しい攻防を繰り広げた。次第に参加者の熱気も最高潮に達し、終了を告げるアラームが鳴るまで、各試合一歩も譲らない展開となった。

残暑厳しい中、汗を流しながらも一同笑顔を輝かせ、ゲートボールを大いに楽しんでいる様子であった。結果は以下の通り（敬称略）。

優勝	Bチーム（坪井洋子、酒井孝雄、五十川美恵子、中邑八重子）
準優勝	Cチーム（宮田智恵子、坂口三男、岡田明、定岡里代子）
3位	Aチーム（木谷義治、佐藤克之、田中誠治、坂口洋子）



【金融共済課深川支所 小野寺】



金融共済部からのお知らせ



JAバンクご利用で

ドドンとプレゼント



JAバンクをご利用いただくと

抽選で合計**2,000**名さまに、全道JAの特産品が**ドドン**と当たる!

第1期 2025年4/1(火) → 2025年9/30(火) 23:59締切 | 第2期 2025年10/1(水) → 2026年3/31(火) 23:59締切

- 特賞** 10名さま 選べる特産品20,000円相当
- A賞** 40名さま 選べる特産品10,000円相当
- B賞** 700名さま 特産品5,000円相当 運送不可
- C賞** 1,250名さま 特産品3,500円相当 運送不可

Wチャンス 4~7月限定 北海道日本ハムファイターズ ペア観戦チケット エスコンフィールド北海道 合計**88組176**名さま ※5~9月開催44試合

詳しくはWEBで



第3回 JAきたそらち地域農業応援団

9月9日、第3回地域農業応援団が開催され団員14名が参加した。今回は「アグリ工房まあぶ」でそば打ち体験、「アップルランド 山の駅おとえ」でシードル工場見学などが行われた。

そば打ち体験では、音江地区産の新そば粉を使い、素人そば打ち段位認定制度の有段者である金融共済部の伊藤強部長よりそば打ちの手順を実演形式で学んだ後、「水まわし」「練り」「のし」「切り」の工程を団員ふたり一組で協力しながらそばを打った。昼食には、そばの実入りおむすびが入ったそばめし弁当と伊藤部長が打った新そばを堪能し、改めて手打ちそばの美味しさを実感していた。昼食後は、金融共済部渉外課の上笠祐揮職員より「終活に向けた相続のいろいろ」と題し、ネガティブなイメージをもちやすい「終活」について「自分自身が生き生きと過ごすためにはいつ始めて良い」と前向きな生き方を考えるきっかけになる講話が行われた。

午後からは、「アップルランド 山の駅おとえ」内にあるシードル工場を見学。シードルは品評会において金賞など受賞しているが、製造工程は手作業が多く、丁寧に作られていることに団員は驚いていた。

今回参加した団員は、「そばになるか不安だったが、楽しくそば打ちができた。その他の体験についても学びが多かった回でとても満足」と話す。

【人事課 墓田】



総務部



酪農学園大学生

JAきたそらちでインターンシップ



8月26日から29日、酪農学園大学（江別市）の3年生3名が、当JAにおいてインターンシップを行った。インターンシップでは、当JAの概要を説明した後に、青果部選果場や深川マイナリーなど農業施設や支所の視察を行い、さらに北海道中央家畜市場への同行、選果場や農産物直売所「eciR」での作業体験なども実施した。

期間中、JA職員の組合員との関わり方を学ぶため資材推進課の推進活動に同行し、組合員とのコミュニケーションの取り方や営業スキルを学んだ。その他にも同大学OB・OG職員との対話や農畜産物直売所「eciR」店内のレイアウトや商品などについて担当職員と意見交換などを行った。

全てを終えた学生は「農協は様々な仕事を行わなければならないところで大変だと感じていたが実際に行ってみて、きたそらち農協は職員同士の横の繋がりが強く雰囲気がとても良い職場であると感じた」と話した。

なお、インターンシップの様子は、酪農学園大学のInstagramから観ることができます。各コメント欄には学生の感想が書かれていますのでご覧ください。

【人事課 墓田】



日本農業新聞からのお知らせ

総勢300名様に豪華賞品が当たる!

令和7年度 日本農業新聞

愛読者サンクスキャンペーン

応募チャンスは
毎月1回!

8月 9月 10月

今から購読する方も
応募できます!



日本農業新聞が厳選 絶品農畜産物

牛肉賞

60名様

宮崎牛

極上の肉質!

肩ロース焼肉500g・牛モモスライス500g



JAきたそらち

果物賞

60名様

山川みかん

薄皮、濃厚!

8kg



JAきたそらち

野菜賞

60名様

矢切ねぎ

白身が長く、
太くて甘い高級ネギ!

7kg



JAきたそらち

旅行賞

30名様

Ntour旅行券
10,000円分



一村逸品賞

60名様

第21回一村逸品大賞

大賞または金賞を受賞した賞品 3,000円相当 ※選択不可

いずれか1つ



おむずびジャム



タブナード



あまおうラーメン

JAタウン賞

30名様

ギフトカード
10,000円分



応募期間 8月1日(金)～10月31日(金)

応募要件 ①日本農業新聞を6カ月以上続けて購読している方。
②期間中、新規に6カ月以上の購読申し込みをした方。
※上記のいずれかの要件を満たした方はご応募できます。

当選発表 当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

お問い合わせ 〒110-8722 東京都台東区秋葉原2-3
日本農業新聞「愛読者サンクスキャンペーン」係
TEL 03-6281-5807
mail suishin@agrnews.co.jp

キャンペーン詳細 <https://www.agrnews.co.jp/page/thanks>



応募方法 下記のいずれかの方法でご応募ください。

毎月数回、当キャンペーンの広告を紙面に掲載します。
広告に記載のQRまたは応募用紙よりお申込みください。
電子版読者の方は、メルマガに記載のURLからお申込みいただけます。

紙の読者 — ①本紙の応募用紙をご郵送 ※10月31日消印有効
②本紙記載のQRから
電子版読者 — ①本紙記載のQRから
②期間中に配信するメルマガに記載されるURLから
※メルマガ配信をご希望の方は、マイページの「会員登録情報確認・変更」より、下記の「メルマガ配信」欄を「希望する」にご変更ください。

※写真と実際にお届けする商品のイメージは異なる場合があります。※長期不在により賞品を受け取れない場合は、当選が無効となる場合がございます。※応募を通じて収集した個人情報は、抽選や商品発送を利用目的とし、適切に管理いたします。
※当選者の住所・氏名はこの懸賞が公正に実施されたことを確認するために新聞公正競争規約に則り新聞公正取引協議委員会事務局・個人情報管理責任者[東京都千代田区内幸町2-2-1、責任者名はウェブサイト<<https://www.ntic.jp/>>参照]に提供して共同利用することがあります。

日本農業新聞

知っておきたい得する経営情報

第22回

「年収の壁」改正でどうなるの？

新しい「年収の壁」で安心！令和7年度の改正で、もっと自由に働ける社会へ

「パートで働く主婦（主夫）の年収を103万円に抑えている」という話を聞いたことはありませんか？これは、手取りを減らさないために設けられた「年収の壁」と呼ばれるものです。これまでは、年収が一定額を超えると、税金や社会保険料の負担が増え、一時的に手取りが減ってしまうという課題がありました。この課題を解決するため、令和7年度には税金の壁が大きく変わります。これにより、もっと安心して働けるようになります。

**新しい「税金の壁」
103万円の壁から
160万円の壁に！**

これまで「103万円の壁」と呼ばれていたものが、令和7年度の改正で「160万円の壁」に変わります。

これは、所得税の基礎控除額と給与所得控除額が引き上げられたことによるものです。これにより、年収160万円まで所得税がかからなくなり、これまでよりも収入アップを目指しやすくなります。

住民税の壁

給与所得控除の見直しにより、給与所得控除の最低保障額が10万円引き上げられ、65万円となりました。これにより、住民税の支払いが発生する給与収入の「年収の壁」も、10万円引き上げられます。

※自治体によって基準が異なる場合があります。
※住民税の改正は、令和8年度から適用されます。

改正前	改正後
100万円超	110万円超

配偶者・扶養親族の壁

配偶者や扶養親族にかかる控除は、働き方や年収によって適用される金額

額が変わります。令和7年8月発行の「年収の壁改正のあらまし」によると、令和7年度の税制改正により、これらの控除に関わる給与収入の基準が見直されています。

※給与収入の額

	改正前	改正後
①	103万円以下	123万円以下
②	150万円以下	160万円以下
③	201万円超	201万円超

- ① 配偶者控除の適用が受けられる。
- ② 配偶者特別控除の満額適用（38万）が受けられる。
- ③ 扶養控除の適用が受けられる。

③配偶者特別控除が適用できなくなる。

「特定親族特別控除」の新設

令和7年度の税制改正では、19歳から22歳の大学生等を扶養する方が受けられる扶養控除の適用範囲が広がりました。

①満額控除（63万円）が受けられる範囲。

②控除が適用できなくなる。

※給与収入の額

	改正後（新設）
①	123万円超 150万円以下
②	188万円超

学生の給与収入が123万円を超えた場合でも、188万円までは特定親

族特別控除を受けることができます。控除額は、収入に応じて段階的に減少します。

新しい制度によって、親の扶養控除から外れることを気にせずに、学生の皆さんがより柔軟な働き方を選べるようになります。

社会保険の壁

特定の年収を超えると自身の社会保険料の支払いが発生し、手取り収入が減る可能性があるため、働き方を控える要因とされてきました。

※給与収入の額

①	106万円超
②	130万円超
③	150万円超 （新設）

①従業員51人以上の会社

で働いている場合、自身が健康保険と厚生年金保険に加入となり、支払いが発生します。

②扶養に該当しなくなり、国民健康保険と、（20歳以上60歳未満の配偶者は）国民年金の支払いが発生します。

③令和7年10月より、19歳22歳の扶養親族は、年収150万円を超えると国民健康保険の支払いが発生する、150万円の壁が加わります。

将来的に、106万円の壁は撤廃され、企業規模の要件も段階的に撤廃される予定です。

青色専従者給与への影響

160万円の壁により、青色専従者給与も増やせ

るのでは？と考える方も多いでしょう。控除枠の拡大を理由に支給額を増やすと税務署から否認される可能性があり、労務の対応として相当か、妥当性が必要となります。

広がる私たちの働き方

今回の改正で、働く意欲のある方が、収入の心配をすることなく、自分のライフスタイルに合わせた働き方を選びやすくなります。



税理士法人
中央総合会計

「安心」が、私たちの商品です。

<http://www.csk-i.com>



青年部深川支部・雨竜支部のインスタはこちら！



@JA.YOUTH_FUKAGAWA



@URYU_SEINENB

青年部での活動、日々の農作業の様子などを青年部員が投稿しています♪
ぜひ、フォローしてチェックしてみてください！



新風



農家後継者



氏名 道下 尚矢 さん

年齢 33歳

就農年 令和6年4月

地区 北竜支所 美葉牛地区
経営主 道下浩 さん

経営面積 39.9ha

(水稲、大豆、そば、
ひまわり他)

☆目指す農業

大学卒業後、札幌市の銀行に9年間勤めておりました。子どもの頃から時々農作業を手伝い、社会人として働く中で、父と一緒に農業をやりたいという思いが強くなり就農を決意しました。

機械作業や圃場管理等、覚えることはたくさんありますが、毎日の作業にやりがいを感じ充実した日々を送っています。

今後は最新技術の導入や農業知識をより深め安定かつ効率的な経営を目指し努力しています。1日でも早く立派な生産者となるよう農業に邁進していきますので、皆様のご指導とご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

【新規就農希望者受入農家・新規就農希望者募集】

JAきたそらちでは、JAホームページ・新農業人フェア等で新規就農者の募集をしております。また農業研修等で新規就農希望者を受け入れていただける生産者の募集や、第三者経営移譲をお考えの方、人材確保に不安をお抱えの方のご相談も受け付けております。お気軽にご連絡ください。

新たに従業員を確保される予定がある方おかれましても、活用可能な事業をご紹介しますので、合わせてお問い合わせください。

- ◇ 問い合わせ先：農業振興部 営農企画課【TEL：0164-26-0134】
- ◇ ホームページ：<http://www.ja-kitasorachi.com/farmer/index.html>



JAきたそらち
新規就農ページ

新入職員のお知らせ (キャリア採用)

よろしくお祈いします!



令和7年9月1日付

金融共済イチヤン本所

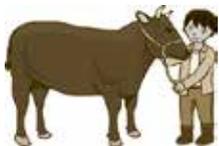
はやた あやな
早田 采南

令和7年度 ホクレン南北海道市場和牛・交雑素牛販売情報

開催日
8/6～8/7
市場成績

品種	性別	区分	市場全体		きたそらち農協	
			本年8月実績	前年同月実績	本年8月実績	前年同月実績
和牛	去勢	出場頭数	796	825	29	29
		平均価格	777,856	612,040	745,951	534,714
	めす	出場頭数	599	611	45	46
		平均価格	663,822	483,222	673,226	463,516
交雑	去勢	出場頭数	38	72	0	2
		平均価格	375,129	313,378	0	267,300
	めす	出場頭数	218	238	75	53
		平均価格	374,903	294,837	368,153	272,200

【平均価格は円・税込価格】



金融共済部からのお知らせ

農業者の皆さまへ

農業を取り巻く



2つのリスクに備えられていますか？

賠償責任のリスク

農業に伴う賠償責任リスク

農業散布中に…隣接する畑に飛散し、玉ねぎが生育不良となった。



損害賠償額例

約510万円

借用したロータリーで作業中に…農場ののり面に衝突し、ロータリーを破損させた。



損害賠償額例

約30万円

出荷した生産物が…小麦にソバが混入しており、販売先から賠償金が請求された。



損害賠償額例

約220万円

JA共済連調べ

日常生活に伴う賠償責任リスク

自転車の事故
子どもが公園で自転車を運転していたところ、踏んで前にいるご年配の方に衝突し、重傷を負わせた。



支払共済金

約1,295万円

飼い犬の事故
飼い犬が散歩中に、他人を噛んでケガを負わせた。



支払共済金

約37万円

除雪中の事故
自宅敷地内で手押し除雪機で除雪中に、操作を誤り、駐車していた他人の自動車に損害を与えた。



支払共済金

約23万円

JA共済連調べ

農業に伴う賠償リスクに備えるには…



ご契約例

支払限度額 5,000万円コース

農地面積 4ha以上20ha未満

共済掛金

年間 21,010円

日常生活に伴う賠償リスクに備えるには…



日常生活賠償責任特約

支払限度額 2億円

示談交渉サービス付
家族全員が保障対象※1

※1 記名被共済者本人、配偶者、同居の親族、別居の未婚の子などが保障対象となります。※本特約は自動車共済に付帯できる特約となります。

共済掛金

年間 1,890円

ケガのリスク

草刈り作業中に草刈り機の操作を誤り、脚を切って入院(筋の損傷)



治療共済金額
5,000円×40倍

支払共済金 20万円

脚立でビニールハウス組立作業中にバランスを崩して転倒し、腕を骨折して入院



治療共済金額
5,000円×35倍

支払共済金 17.5万円

あぜ道で作業中に足を捻って捻挫し5日通院



治療共済金額
5,000円×5倍

支払共済金 2.5万円

農作業中のケガのリスクに備えるには…

普通傷害共済

ご契約例【1被共済者につき】

部位・症状別治療共済金額:5,000円、
死亡共済金額:500万円、共済期間1年、
年齢80歳以下、職業:農業、被共済者数1~9人

交通事故をはじめ、日常生活のケガのリスクも保障されます!

共済掛金 年間 16,000円

安心して農業を営んでいただくためにも、農業を取り巻く2つのリスクに備えておきましょう!

【農業者賠償責任共済】お支払いには所定の条件があります。【日常生活賠償責任特約】住宅以外の不動産の所有、使用または管理を認めます。【傷害共済】年齢により加入の制限があります。年齢により引当金額等の制限があります。共済掛金は全て令和7年4月時点。※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には「重要事項説明書(注釈喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

お問い合わせ先



[2501990069]

クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp

1	2	3	4	5	6		
	7		8		9		
10		11				12	
13	14			15	16		
17		18		19		20	
21			22	23			
		24					
25							

A	B	C	D
---	---	---	---

【タテのカギ】

- 丸い体に多数のトゲのはえている海の生き物。
- 物事について正しく知り、理解すること。あることについて知っている内容。学識。
- 会社・工場などに勤めている人が作業や職務を行う場所。勤務するところ。
- 腹の真ん中にある小さなくぼみ。
- 金銭に関する運勢。
- なしとげること。「〇〇率」「〇〇感」
- 古くなって役に立たなくなること。老い朽ちること。「建物の〇〇〇」
- 他人・他国に与えた損害を償うこと。
- こしかけ。座るもの。地位。
- 出来上がったものの状態。出来具合。出来栄え。
- 高貴な家に生まれた男性。気品のある男性。
- 品物を預かって、代わりにお金を貸す店。
- 封筒・容器・出入口などを閉じて塞ぐこと。

【ヨコのカギ】

- 放っておくこと。
- 漢字の「跡」「路」などの左側の部首。
- 金糸・銀糸などのさまざまな色糸を用いて華やかな文様を編み出した絹織物。
- 他のところ。別のところ。
- 細い筋が集まって、身体を動かすはたらきがある部分。
- 唾液。つばき。
- 六月から七月中旬にかけて降る季節的な長雨。「つゆ」とも。
- 静止して流れない電気。主に冬にドアノブなどに触れると発生しやすい。
- 物と物との間のわずかにあいている部分。気のゆるみ。
- 自分のやっていることや周りのものがわかる心のはたらき
- 背中と尻の間のところ。
- 時代と共に変化する世の中の傾向。
- 働く人。

8月号の正解は

「サンダル」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

深川市 久松千津子 様
 深川市 遠藤 順子 様
 深川市 菊入 ツイ 様

応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。

締切10月31日消印有効で当選者とクイズの答えは令和7年12月号に掲載します。

【送り先】〒074-0015 深川市深川町字メム10号線山3線5850番地

JAきたそらち農業振興部営農企画課 FAXの場合は 0164-22-1228

【ホームページ応募フォーム】URL:https://www.ja-kitasorachi.com/living/application_form/

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。



九月俳句

● 雨竜俳句会

忘れじの母の一語やなすの花
 窓叩く雨音涼し東の間も
 ねむる兎にふわりうちわの風送る
 君の結うポニーテールや夏到来
 喜寿過ぎし終戦記念日涙する
 阿波踊大画面より迫り来る
 支えたし甚平着ている一歳児

北川 満江
 小山 邦男
 佐々木待子
 竹原 美裕
 松木 五月
 宮武めぐみ
 吉見サヨ子

● 「道」俳句会 北電支部

機械音ずつしり秋の田の実かな
 強霜の道行く父の齢越え
 新菓の匂いの客や路線バス
 古着来て毅然たるやに案山子立つ
 踊る子の手のひら返すシャンコシャン
 稲刈の先陣切るはやはり彼

山本 玲子
 山岸 正俊
 阿部れい子
 山下 好晴
 佐藤美智子
 吉尾 広子

● 土筆俳句会

大輪の百合の香重く鼻につく
 とぐる巻くくちなわ守り神と言ふ
 這わされて咲く朝顔や道端に
 幼穂も形は米にて力溜め
 眉引いて感謝の朝や夏日来る
 喜寿近しまだまだ若い敬老日
 絵手紙の赤色濃くし秋の風
 この天気働き蟻も見当たらず
 すぐ送れホクトメロンと備前の子

高尾美津子
 池田 美知
 南川富美子
 佐藤英三子
 滝口富美子
 菅原 優子
 森田裕美子
 沼田留美子
 小橋 厚子

第9回理事会〈令和7年8月28日開催〉以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
2. 内部監査報告について
3. 組合員の加入脱退について
4. 財務報告及び事業実績について
5. 固定資産の修繕について
6. 反社会的勢力等との取引状況について
7. マネーローダリング等の取引状況について
8. コンプライアンス事故報告について
9. JA理事との利益相反取引実績について
10. 職員の人事及び業務事故について
11. 貸出金の貸付報告について
12. 金融共済店舗再編協議経過について
13. 各種補助事業の採択結果について
14. 令和7年産「生産の目安」面積の地域間調整結果について
15. 令和7年度 JA青年部・女性部とJA常勤役員との懇談会について
16. 令和7年度 主要農作物の生育概況（8月15日）について
17. 令和5年産 うるち加工用米最終精算について
18. 令和5年産 うるち酒米最終精算について
19. 令和6年産 飼料用米最終精算について
20. 令和6年産 馬鈴薯最終精算について
21. 令和7年度 畜産物の販売実績（7月末）について
22. 概算金情報の取扱いについて
23. 水稻品種による陸稻的栽培に係る今後の対応について
24. 令和7年度 青果・花き集荷販売実績について
25. 令和7年春肥料奨励金の支払について
26. 経済部事業実績について

- 議案第1号 組合員の出資金減口について
 議案第2号 令和7年度上半期決算について
 議案第3号 取引のリスク評価書について
 議案第4号 寒冷地手当の支給について
 議案第5号 クミカン貸越極度額の変更について
 議案第6号 貸出金の貸付について
 議案第7号 理事者に対する貸出承認について
 議案第8号 令和7年産 米（うるち・もち）集荷販売方針について

- 議案第9号 令和7年産米生産者概算金の設定について
 議案第10号 令和7年産 玄そば、小豆、大豆の取扱いについて
 議案第11号 令和7年度 系統外販売取引先選定について

1. 役員執行体制及び役員報酬の検討について（総務部）

組合員の動き

（令和7年8月末日）

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,156	13	25	1,144
	団体	110	3	0	113
准組合員	個人	5,326	44	46	5,324
	団体	261	1	6	256
正組合員戸数		818	1	8	811

※今月号の健康百科は休載とさせていただきます。



JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和7年8月実績

発電電力 53,726 kWh

計画対比 7,177kWh

前年対比 Δ1,285kWh

売電金額 2,149,040円（40円/kwh）

○累計（R6.12～R7.8）

発電電力369,822kWh

計画対比 43,659kWh

前年対比 Δ56,930kWh

経済部からのお知らせ

ホクレン 深川セルフ給油所限定

ドライブスルー 洗車機 リニューアル キャンペーン

10.5日リニューアルオープン!!

キャンペーン期間

10.5日~10.19日

ロイヤル撥水

通常価格 2,000円税込

→ 1,000円税込

ダブル撥水

通常価格 1,500円税込

→ 500円税込

撥水

800円税込

ワックス

600円税込

シャンプー

500円税込

コーティング車専用水洗い

500円税込

オプション

- モコモコ泡洗車
 - 高圧下部洗浄
 - ていねい洗車
- 各200円税込

さらに キャンペーン期間中、
ドライブスルー洗車機ご利用で

店頭燃料油(ガソリン・軽油)
5円引きクーポンを
プレゼント!

※レシートの最後に値引きQRコードが印字されます。
※有効期限は発行より30日となります。
※QRクーポンにつきましては、ホクレン深川セルフSSのみで
ご利用いただけます。



きたそらち

キャンペーン開催店舗 詳しくは下記のSSまでお気軽にお問合わせください。

深川セルフ給油所

深川市開西町1丁目2番28号
☎0164-23-2456